

書籍仕入れご担当者様【ジャンル／人文・歴史・芸術・サブカルチャー・SF】

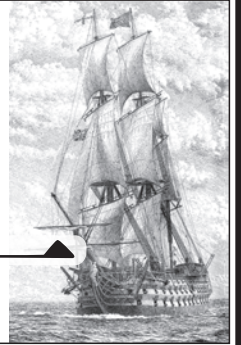
平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。

新刊の『心の流浪 挿絵画家・樺島勝一』を3月中旬に発売致します。
ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

心の流浪 挿絵画家・樺島勝一

かぼしま・かついち



大橋博之◎著 | 定価2200円+税【3月中旬刊】A5判・272頁 ISBN 978-4-86329-098-3 C0021

その絵は、海をわたる一篇の詩だ

挿絵の黄金期（大正～昭和初期）を生きた樺島勝一（1888～1965）。
挿絵に徹し挿絵画家であることを誇りとした男の生涯。

写真よりもリアルに描かれた挿絵。それは、どのような精神から
生み出されたのか。その深さと画家の域を越えた魅力に迫る。



◆大正から昭和戦後にかけて発行された少年
雑誌を概観する文化史にもなっている労作◆

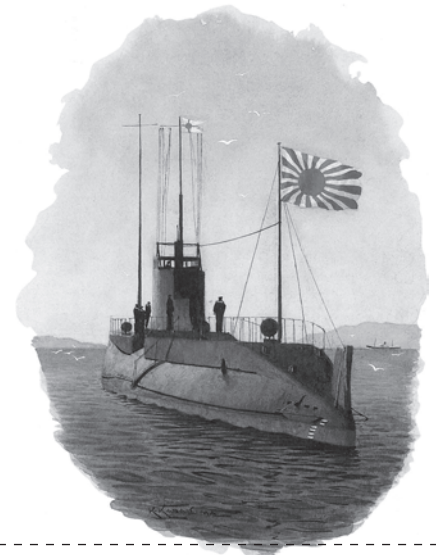
《目次から》(抄録)

- 『飛行少年』のころ
- 『海国少年』のころ
- 『新趣味』のころ
- 『アサヒグラフ』のころ
- 『少年倶楽部』のころ
- 『ペン画の描き方』

山中峯太郎「敵中横断三百里」の
挿絵、アサヒグラフの四コマ漫画
「正ちゃんの冒険」、帆船・戦艦
などあらゆる風物を自在に描いた。
特にペン画は、他に並ぶ者のない
技法と独自性を誇った。

〈著者の横顔〉大橋博之(おおはし・ひろゆき) 1959年大阪生まれ。ライター。日本古
典SF研究会・会員。著書に『少年少女 昭和SF美術館』(平凡社)など。編集協力
に『樺島勝一 昭和のスーパー・リアリズム画集』(小学館クリエイティブ)など。

【FAX: 092-726-9886】



地小出版

流通センター
取扱品

書店・
帖合

ご担当者様

様

心の流浪 挿絵画家・樺島勝一

大橋博之

定価 2200円+税
ISBN978-4-86329-098-3 C0021

弦書房

—Genshobo—

〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301
TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886
URL <http://genshobo.com/> e-mail books@genshobo.com

冊

ご注文日

様